



ケロちゃんコロちゃん 地方民鉄応援プロジェクト

ケロちゃんコロちゃん 応援ニュース No. 62

平成26年7月11日発行

発行：一般社団法人 日本民営鉄道協会 運輸調整部 地方交通室 地方鉄道課
〒100-8171 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 16 階 Tel. 03-5202-1406(地方交通室)

テレビでおなじみの“きかんしゃトーマス”からお手紙をもらったケロ！

みなさんの健康と幸せを守るコーワのケロちゃん、コロちゃん(※)だよ。

みなさん、夏休みの計画は立てたケロ？ 長いお休みを利用して、全国の地方民鉄に乗ってみるのも楽しいケロ！

どこに行こうかな～？ ふたりで地図を見ながら相談していると、きかんしゃトーマスからお手紙が届いたケロ。

中を開けると…。『7月2日(水)に、大井川鐵道で“きかんしゃトーマス号”が走るよ。ケロちゃん、コロちゃんも取材に来てね！』って書いてあるケロ。お手紙といっしょに、かっこいいゲストパスが同封してあるケロ。

え～っ？絵本やテレビで人気の“きかんしゃトーマス”が大井川鐵道で走るって？ その秘密を探るため、ふたりは、大井川鐵道を訪ねちゃったよ！

大井川鐵道は静岡県にある鐵道だよ。

いっしょうけんめい取材しちゃうよ！



※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和株の登録商標です。

“きかんしゃトーマス”が大井川鐵道で走るって？ど～ということケロ？



千頭駅は、大井川本線の終着駅だケロ。

イベント会場の千頭駅に到着したコロ。



ポスターも貼ってあるケロ。

仲良しのパーシーだね。

(ケロちゃん) “きかんしゃトーマス”って、絵本やテレビの世界に登場する機関車だね？ 本物の“きかんしゃトーマス”が走るってどういうことケロ？

(コロちゃん) ちゃんと調べたコロ。鉄道発祥の地イギリスでは、廃止された鉄道を大切に保存して、イベントで古い蒸気機関車を走らせたりする「保存鐵道」がいっぱいあるコロ。中でも抜群の人気を誇るのが、Mid Hants Railway・Watercress Line で行われる“Day Out With Thomas”という夏のイベント。

(ケロちゃん) 和訳すると、「ミッドハントズ鐵道・ウォータークレス線で行われる“トーマスといっしょにお出かけ”というイベント」ってこと？

(コロちゃん) さすがケロちゃん、そんな感じコロ。大井川鐵道は、動態保存している蒸気機関車C11-227を“きかんしゃトーマス”そっくりに仕立てて、“Day Out With Thomas”のように大井川本線で走らせるんだって。

(ケロちゃん) ゲストパスを身につけて、ジャーナリストのみなさんといっしょに取材しちゃうよ！

感激！本物の蒸気機関車の“きかんしゃトーマス”がやってきたコロ！

日本のみなさん、アジアのみなさんはじめまして！
小さいけどがんばり屋のきかんしゃトーマス。
車体番号は1番だよ。
この夏大井川鐵道に登場！
よろしくお願いします！

トーマスが引いてきた客車



迫力満点コロ！



© 2014 Gullane (Thomas) Limited.

コロちゃんの取材ノートから・・・ 7月2日水曜日、お天気晴れ。午前11時51分にトーマス号が千頭駅に到着したコロ。オレンジ色がまぶしい7両の客車を引いて、白い煙を元気に吐きながらファンのみなさんにご挨拶したコロ。ホームでは、トーマスを待ちわびていたみなさんが、一斉にカメラのレンズを向けてシャッターを押したコロ。本物の線路をトーマスが走るの、日本ではもちろん、アジアでも初めてのこと。この日の千頭駅は、まるで絵本の中の「ソドー島」みたいでした。

(ケロちゃん) 千頭駅には、黒くて力持ちの蒸気機関車「ヒロ」がお先に来ているよ。大井川鐵道にいるヒロは、むかし国鉄で使われていた9600形で、昭和51年6月から千頭駅で保存されていたケロ。

(コロちゃん) 地元川根本町かわねほんちょうの15名のかたが、夏から始まるイベントを盛り上げるために、ボランティアで改装作業に取り組んでくれたんだって！ありがとうコロ～。

(ケロちゃん) きかんしゃトーマス号は7月12日(土)から10月12日(日)まで、計50回も走るケロ。トーマス号が走る日には、千頭駅・新金谷駅などで楽しい「トーマスフェア」も開催(*)されるケロ。

(コロちゃん) おいしい食べ物にも期待しているコロ～。

(ケロちゃん) あれっ、コロちゃんのお腹が、グーグーって腹ペこの汽笛を鳴らしているケロ～。(次号に続くケロ)

(*) トーマスフェアの開催期間：7/12～9/28



ヒロは、日本でうまれた機関車なんだって。千頭駅では、ヒロとトーマスが並ぶシーンも見られるよ。

*「応援ニュース」では、ケロちゃんコロちゃんの応援活動の様子をお知らせします。

*バックナンバーは一般社団法人日本民営鉄道協会のホームページ「地方民鉄応援プロジェクト」でご覧いただけます。